

令和2年度第1回福岡市スポーツ推進審議会 議事録

<開催日時> 令和3年3月18日(木) 10:15~10:55

<開催場所> アクロス福岡 607会議室

<出席委員> 11名(欠席5名)

上和田会長、緒方副会長、山川委員、齋藤委員、安武委員
西村委員、兄井委員、藤井委員、大谷委員、凧委員、浦川委員

<説明のため出席した事務局職員> 9名

宮本スポーツ推進部長、
鷲頭スポーツ推進課長、島袋スポーツ施設課長、的野スポーツ事業課長、
重岡世界水泳担当課長、野原世界水泳担当課長、松本世界水泳担当課長
ほか2名

<議題及び報告事項>

○ 議題

- (1) 令和3年度当初予算におけるスポーツ振興関連団体への補助金について
- (2) 令和2年度福岡市スポーツ振興の取組みについて

○ 報告事項

- (1) 令和3年度スポーツ振興にかかる主な事業について

<協議要旨>

○ 開会

(事務局)

- ・本日の出席委員数は、全16名のうち、11名で、委員の過半数を超えているため、福岡市スポーツ推進審議会条例第7条の規定に基づき、本日の会議が成立することを報告する。

○ 議題(1)

令和3年度当初予算におけるスポーツ振興関連団体への補助金について

(事務局)

- ・資料1に基づき、令和3年度当初予算におけるスポーツ振興関連団体への補助金について説明

(委員)

- ・只今の説明について、意見や質問はないか。

(各委員)

- ・意見、質問なし

(委員)

- ・それでは、議題（１）について了承ということによろしいか。

(各委員)

- ・了承

○ 議題（２）令和２年度福岡市スポーツ振興の取組みについて

(事務局)

- ・資料２に基づき、令和２年度福岡市スポーツ振興の取組みについて説明

(委員)

- ・只今の説明について、意見や質問はないか。

(委員)

- ・資料３ ページ目の、中止となった体力向上のための指導者研修会について、鹿児島大学の先生を講師としているが、福岡市にも、この研修会を担当できる方がいると思うし、福岡市の方が関わることで、研修参加者との関係が後々発展する可能性もあるように思う。この研修会で鹿児島大学の先生を講師とする特段の理由があったのかどうかお聞きしたい。

(事務局)

- ・教育委員会が担当になるが、従来からお願いをされているようなので、継続性の観点からだと思っている。委員のご意見も参考にしてよいと思うので、教育委員会に伝える。

(委員)

- ・この方が適任でないと言っているわけではない。福岡市のことを考えると、福岡市の先生がされる方が、研修参加者との関係性の構築にとっても後々都合がよいのではという印象である。

(委員)

- ・推薦される方がいるか。

(委員)

- ・それこそ九産大にも福岡大にも福教大にも適任者はいらっしゃるように思う。もちろん、今の先生でなければならないという観点もあると思うので、駄目とか替えたほうがよいとかそういうことではなく、そういう観点からも考えてよいのではないか、という個人的な意見である。

(委員)

- ・ご検討いただければと思う。

(委員)

- ・５ページの４の市立体育館・プールの管理運営について、ももち体育館は利用者の声を取り入れ、利用者にとって利用しやすい最高の体育館になってい

と思う。今後とも施設リニューアルの際は、ぜひ利用者の声を取り入れていただければと思う。

(事務局)

- ・築年数の古い体育館やプールが多いが、今後も、大規模改修等の際には、利用者のご意見を伺いながら、利便性の高い施設となるよう取り組んでいきたい。

(委員)

- ・どういったところを改修されたのか。

(事務局)

- ・外壁改修、床面・壁面改修、空調設備の更新など全面的なリニューアル工事を行った。

(委員)

- ・市民体育館は9月から工事が入ると聞いているが、いつまでかかる予定か。

(事務局)

- ・第1競技場について、現時点での見込みでは、9月から改修工事に入り、年度内には工事を終え、令和4年4月に開館準備を行い、5月に再開館を予定している。
- ・受変電設備などの機械設備の新設や競技場床面の改修等があり、前述の期間を要する見込みである。

(事務局)

- ・補足すると、市民体育館は長年、競技団体の皆様に親しまれてきた施設であるが、3月31日をもって一部廃止となる。第1競技場は引き続き使える限り使うということで改修を行うが、第2競技場と本館棟については廃止とし、撤去作業を進めていくこととなる。撤去については、おおよそ1年程度の工期を要する見込みで、第1競技場の再開館後も、若干ご不便はかかるかとは思いますが、利用者の安全を考慮しながら、利用を続けていきたいと考えている。

(委員)

- ・解体後、何ができるかは決まっていないのか。

(事務局)

- ・あの土地は国の土地であるため国において検討されることになろうかと思う。

(委員)

- ・他に意見や質問はないか。

(各委員)

- ・意見、質問無し

(委員)

- ・それでは、議題(2)について了承ということによろしいか。

(各委員)

- ・了承

○ 報告事項（１）令和３年度スポーツ振興にかかる主な事業について

（事務局）

- ・資料３に基づき、令和３年度スポーツ振興にかかる主な事業について説明

（委員）

- ・只今の説明について、意見や質問はないか。

（委員）

- ・昨年、コロナの関係でいろんなスポーツ関連の事業が中止や延期となっていたが、感染対策を行うことで、徐々に事業も再開できるのかなと思う。令和３年度の事業について、感染対策はどのような感じになるのか。

（事務局）

- ・市の主催等ではない大会については、競技団体や主催者がいるなかで、市としていかに支援していくかということをやっている。その中で、プロ野球、サッカーのＪリーグ、バスケのＢリーグといったプロスポーツが、先導的に感染対策を行っており、観戦者の入場制限、入場者の個人情報把握、体温測定、マスクを着用しての観戦といったことをされている。アマチュアのスポーツ大会も、この体温測定やマスクの着用という対策を講じていると聞いており、これは令和３年度も引き続き行われていくものと思っている。

（委員）

- ・コロナの影響で福岡市は昨年いろいろなイベントの開催を控え、秋頃から徐々に再開しているが、感染者数は九州の中で一番多い状況である。そのような状況の中、福岡マラソンの実施や、オリンピック・パラリンピックでの外国人選手たちの受け入れなどについて不安を感じている。具体的にどういう感染対策を行うのか教えて欲しい。

（事務局）

- ・東京オリンピック・パラリンピック事業について、まず、５月１１日に福岡市では、聖火リレーがあり、東京の組織委員会と県が主体で行うこととなっている。運用にあたっては、密にならないような形で実施をするということで、もし、沿道等に皆さん集まって密になるようなことがあれば、その時点でいったん中断や取りやめにする、ゴール後のセレモニーについては事前申し込み制で、人数を制限して、不特定多数の人が集まらないという形をとる、と聞いている。
- ・外国人選手の受入れについては、スウェーデン・ノルウェーからの選手団が本番直前の事前合宿に来られるが、こちらの運用も、国主導の方針のもと対応するということが全国の自治体に指示が下りている。滞在期間中は、選手たちと住民の方との、動線を切り分け、交わらない形にすること、一定期間毎にＰＣＲ検査を行うなど、選手たちと住民の両方の安全を守るという観点で対策をとるということで、自治体一律に対応してほしいと国から説明を受

けており、これに合わせ準備していくということで考えている。

(事務局)

- ・福岡マラソンのコロナ対策について、スタッフが約7,000人ほどいらっしゃいますが、フェイスガード、マスク、簡易手袋等を着用した形でボランティア活動に従事いただくなど、スタッフの方たちもしっかり対応させていただきたいと考えている。また、例年、大会前日、前々日に福岡市役所西口広場で、参加ランナーの受け付けに合わせ、関連イベント等を開催しているが、次回大会では、会場はランナーのみの入場として人数を制限し、ステージイベント等を行わないようにしたいと考えている。フィニッシュ会場においても、例年、飲食の提供や、フードスペースを設けて、ランナーや応援に来られた一般の方がそこで飲食をすることができるようにしていたが、それも今回に限り飲食の提供や、フードスペースの設置、ステージイベントも行わない方向で検討を進めている。また、ランナー同士の密の防止という観点では、スタートエリアを拡大し、なるべく密にならないようにすること、ランナーについては、出走中以外、スタート前、ゴール後のマスクの着用を徹底していただくことを予定している。その他、飛沫防止シートや、消毒液の設置など徹底して行いたいと考えている。現在大会の開催の日程、概要を発表させていただいているが、今後のコロナの状況をしっかり注視しながら、あくまでも安全な大会運営が我々として確認できて初めて開催に進むということになるので、状況が変われば、その時点でしっかり開催の可否を判断させていただきたいと考えている。

(委員)

- ・安心した。

(委員)

- ・女性団体で、毎年、マラソンのボランティアをしており、選手の受付を行っているが、今回はフェイスシールドなど用意されるのか。

(事務局)

- ・ランナーの方と接するボランティアの方には、マスク、フェイスシールド、給水等を行うところは簡易手袋も合わせて、救護関係に従事する方には、簡易な防護服を準備したいと考えている。

(委員)

- ・他に意見や質問はないか。

(各委員)

- ・意見、質問無し

(委員)

- ・全体を通して、意見や質問はないか。

(各委員)

- ・意見、質問無し

(委員)

- ・それでは、以上で本日の議題と報告事項は終了した。委員各位の円滑な会議の進行への協力に感謝する。

○ 会議終了